

令和 7 年度 京都府立大学 一般選抜試験（前期日程）
入学者選抜学力検査 「外国語（英語）」

○解答例・配点

1 (15 点)

私たちが会合うあらゆる状況で、でき得る文字通りすべてのことを考慮するのは無駄である。私たちは決定しようとすることを決してやめられないだろう。私たちがしなければならないのは探す空間を狭めることである。つまりいくつかのまともな選択肢を考え、最も良いものを探すためにそれらを評価することである。

2 (25 点)

(1)

「動物」とは、私たち人間が自分たちを他者から区別し、彼らを別の方法で扱うために、彼らに対して与えた用語です。

(2)

かつては人間と人間以外の動物との違いとして考えられてきた能力、つまり言語、意識、思考は、少なくともいくつかの動物以外の種も有することが分かっている。

3 (40 点)

(1)

現状がなぜこのようになっているのか、誰もうまく説明できないようだ

(2)

気候変動によるリスクが長年組織的に過小評価され、経済的影響への判断が誤っていたこと。

(42 字)

(3) 各 3 点・計 9 点

1、1、4

(4)

地球温暖化によって極氷の融解が起こり、その影響が極冠の融解、内陸の氷河の融解および海面上昇による海水の膨張という海面上昇の 3 つの要因のうち最も甚大であろうということはもちろん科学者たちにはわかっていた。

4 (20 点)

Everyone has likely had the experience of dropping by an area or place on their travels that they were somehow strongly drawn to and eventually unable to forget.